



福祉サービスの

「質」を証明し

選ばれる施設への一歩を

第三者評価 3つの評価軸

組織運営

経営理念、計画、安全管理、人材育成など、運営の土台を「共通評価基準」に基づき確認します。

サービス提供

ケアプランやプライバシー保護など、現場でのサービス提供が適切か、専門家が確認します。

満足度調査

利用者・家族へのアンケートを実施。施設への期待や満足度を客観的な数値として抽出します。

「自分たちのケアは本当に正しいのか？」 「職員の想いは共通しているか？」
公正な第三者による評価は、改善へのサイクルを回すための重要な指針となります

“「評価」を、さらなる質の
向上へのきっかけに”

受審することで得られるメリット



情報の透明性と信頼の獲得

評価結果の公表（ホームページ等）により、利用者様やご家族に安心感を与え、地域社会からの信頼を深めます。



「強み」の再発見と「課題」の明確化

外部の視点が入ることで、日々の業務に隠れた「自所の良さ」を再認識し、職員の自信と成長に繋がります。

はーとふるりんくが大切にしている「対話型評価」については、裏面をご覧ください。